

学校だより

津久戸

平成30年5月31日

6月号 新宿区立津久戸小学校

運動会を終えて

「平成最後の運動会 勝利の道へかけぬけろ」のスローガンのもと開催された運動会。子どもたちは、勝利に向かって演技や競技に取り組みました。各学年の演技は、何度も練習を重ねてきた成果が感じられました。音楽やリズムに乗って、動きも心も合わせて踊ったり走ったり技を決めたりすることができました。最終種目まで、一生懸命に取り組む姿は、平成最後にふさわしい運動会だったと思います。高学年は、種目以外にも係活動など活躍する場面がたくさんありました。この運動会を支えてくれた5・6年生に大きな拍手を送りたいです。

保護者の皆様、地域の皆様、たくさんの声援と拍手をありがとうございました。温かい気持ちに励まされ、子どもたちは力一杯運動会をやりきることができました。また、運動会のスムーズな運営のために、様々な仕事を担当してくださったPTA役員の皆様、本当にありがとうございました。

一生懸命やるという「感謝」のかたち

校長 牧田 健一

過日は、本校の運動会に多数の保護者・地域の皆様においでいただきありがとうございました。児童一人一人の全力の演技、競技の後の温かい拍手と声援は、児童にとって励みと自信になりました。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

運動会では、「協力」、「最後まで全力」を児童に伝えてきました。全校での応援合戦は、全児童が気持ちを一つにして声を出している姿に「一致団結」を感じました。津久戸の子どもたちの底力に感動しました。運動会を通して身に付いた力は児童それぞれだと思えます。その力を今後の教育活動にも生かしていきたいと思えます。その中でも、一生懸命に取り組んでいる相手がいるから自分を高めることができる、だからこそ相手に対して一生懸命取り組むことが相手に対する礼儀であるという、お互いを尊重し感謝するということを学べたのではないかと思います。運動会を通して、お互いの存在を認め、考え方や個性を受け容れ、寛容な心が少しでも育っていれば、よりよい津久戸小学校になっていくと考えています。

さて、6月は、学校公開があります。その期間中に道徳授業地区公開講座があります。今年度から全面実施になった「特別の教科 道徳」を保護者の皆様にお見せする機会となりました。ぜひ、ご参観いただき、ご意見をいただけるとありがたいと考えています。

また、6月23日(土)には、避難所開設訓練が行われます。いつ起こるか分からない首都直下型地震の備えとして行われるものです。避難所の開設には、今携わっていただいている避難所運営管理協議会の皆様だけでは到底できるものではありません。保護者の皆様のご協力が不可欠です。是非、学校公開もありますのでご参加いただけるようお願い申し上げます。

特別活動 ～楽しく豊かな学校をめざして～

小学校では、望ましい集団生活を通して、自主的、実践的な態度を育てるとともに、自分を生かす能力を養うために“特別活動”を行っています。学級会、委員会活動、クラブ活動、学校行事等がそれにあたります。津久戸小の子どもたちは、とても意欲的に活動しています。

本校の特別活動は、きょうだい学級での活動や青少年赤十字活動が大きな特色です。きょうだい学級での掃除や遊びを通して、上級生・下級生が互いに相手を尊重し思いやる気持ちを育みます。

また係活動も子どもたちの創意工夫の見せどころで、どの子も今の仲間と共にどんなことができるかワクワクしながら楽しく活動しています。今年はどうな係活動があるのか教室をちょっとのぞいてみました。低学年では、毎日楽しいクイズ係・ばかうけおわらい係・まとめ係…。中学年では、世界にひとつのおたんじょうび係・部屋をかざるよかざり係・キングお笑い係…。高学年になると、怖い話係、歴史係、ベジタブル農業係・あるある劇係なども出てきます。

子どもたちは、仲間とともにめあてに向かってもっとよくなりたくと願っています。そして自分たちで自由に決めて責任をもってやり遂げたいという思いもっています。それを叶えることができる大切な時間が特別活動にはあると思います。



【学年の窓から・・・1年生】

入学してしばらくはずっと緊張した様子でしたが、1か月過ぎたころから、のびのびとした様子も見られるようになりました。学習が始まって間もないころ、「学校の勉強で大切なことは何だと思いますか。」と学級みんなに聞きました。すると、子どもたちから「考えること」「わからなくても諦めないこと」「苦手なことも最後までがんばること」などたくさんのお返事が返ってきました。びっくりするとともに感心しました。そしてその言葉通り、日々の学習の中で一生懸命考え、何事も意欲的に頑張る姿が見られます。その前向きな姿勢が大きく伸びる要因になることは間違いないと思います。子どもたちの意欲を大切に、できたことだけでなく頑張っていることを認めていながら、共に考え、学び合う一年間にしていきたいと思っています。

入学してから2か月が経ち、学校にも慣れてきました。1年生は、できるようになったことの連続です。「名札を自分で付けたり、外したりできるようになった。」「嫌いなものでも、一口は食べることができるようになった。」などと、子どもの成長を一番に感じることができる担任は幸せ者です。

一番驚いたことは、時計を見て行動できることです。中休みの後半になると、「もう長い針が7だから教室に戻ろう。」と話す子がいました。この姿を見て、感動しました。明日はどんなことができるようになるか楽しみです。

小学校では、集団だからこそ学べるものがたくさんあります。学級目標の三本柱である、「けじめ」「思いやり」「チャレンジ」を大切にしながら、みんなで磨き合って成長していけるように、担任として気を引き締めていきたいと思っています。

6月の生活目標

『きまりよい生活をしよう』

- ・廊下を静かに歩こう。
- ・雨の日の過ごし方を考えよう。
- ・名札をきちんとつけよう。
- ・ハンカチを用意しよう。

